



令和4年3月4日  
道路局高速道路課

## 高速道路の暫定2車線区間の4車線化について

高速道路の暫定2車線区間については、令和元年9月に課題の大きい区間を優先整備区間(約880km)として選定し、4車線化を順次事業化しております。

昨年11月に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき、防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保のため高速道路等の整備が示されていることから、財政投融資を活用し、4車線化を実施することとしました。

今般、来年度に新たに着手する4車線化の候補箇所として災害、渋滞、事故発生箇所などを総合的に勘案し、計7箇所約43キロメートルを選定しましたので、お知らせします。

今後、予算成立後の事業許可に向けて、必要な手続きを行ってまいります。

なお、残る優先整備区間についても、財源の確保状況等を踏まえ、順次整備を進めます。

<問い合わせ先>

道路局 高速道路課 企画専門官 依田 (内線: 38313)

企画専門官 金森 (内線: 38314)

代表: 03-5253-8111 直通: 03-5253-8500 FAX: 03-5253-1619

## 4車線化候補箇所

事業区間名		延長	事業費	都道府県
道東自動車道	トマムIC～ <sup>とかちみず</sup> 十勝清水IC	約 5.9km	280 億円	北海道
常磐自動車道	<sup>ひろの</sup> 広野IC～ <sup>ならは</sup> ならは SIC	約 5.6km	310 億円	福島県
東海北陸自動車道	<sup>ふくみつ</sup> 福光IC～ <sup>なんと</sup> 南砺SIC	約 4.6km	80 億円	富山県
舞鶴若狭自動車道	<sup>おばまし</sup> 小浜西IC～ <sup>おばま</sup> 小浜IC	約 7.6km	610 億円	福井県
米子自動車道	<sup>みぞくち</sup> 溝口IC～ <sup>よなご</sup> 米子IC	約 4.8km	170 億円	鳥取県
浜田自動車道	<sup>おおあさ</sup> 大朝IC～ <sup>あさひ</sup> 旭 IC	約 11.2km	750 億円	島根県 広島県
東九州自動車道	<sup>つくみ</sup> 津久見IC～ <sup>さいき</sup> 佐伯IC	約 3.3km	370 億円	大分県
合計		約 43km	2,570 億円	

# 4車線化候補箇所

優先整備区間  
(約880km)

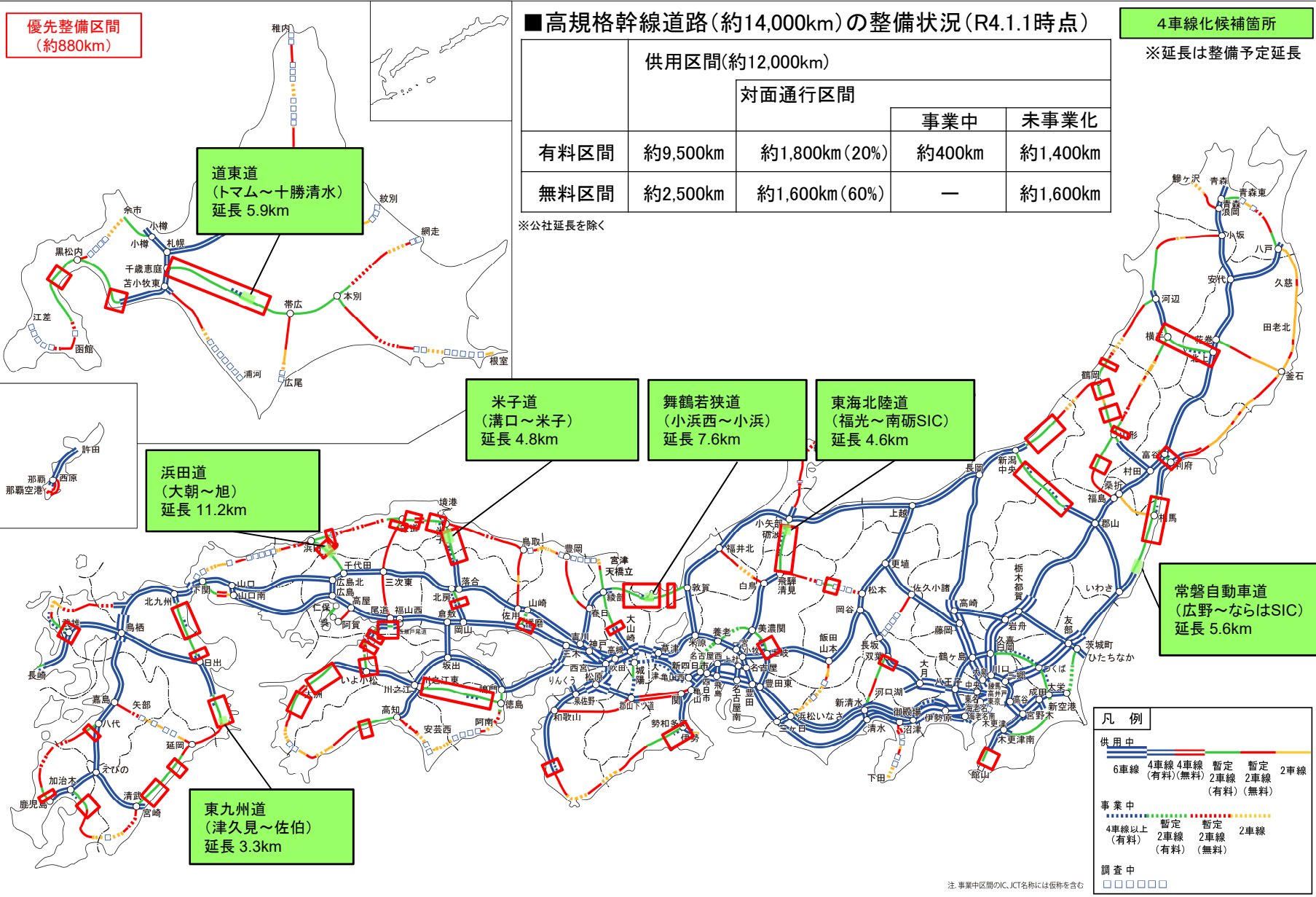
■高規格幹線道路(約14,000km)の整備状況(R4.1.1時点)

4車線化候補箇所

※延長は整備予定延長

	供用区間(約12,000km)		対面通行区間	
			事業中	未事業化
有料区間	約9,500km	約1,800km (20%)	約400km	約1,400km
無料区間	約2,500km	約1,600km (60%)	—	約1,600km

※公社延長を除く



**凡例**

供用中  
 6車線 4車線 4車線 暫定 暫定 2車線  
 (有料) (無料) (無料) (有料) (無料)  
 (有料) (無料)

事業中  
 4車線以上 暫定 暫定 2車線  
 (有料) 2車線 2車線 (有料) (無料)

調査中  
 □□□□□□

注: 事業中区間のJC、JCT名称には仮称を含む